

目標達成計画

事業所名: グループホーム ぽぶらの家

作成日: 令和 2年 2月 12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止委員会を設け、3ヶ月毎に開催し、職員にも周知している。	基本的に身体拘束はあってはならないので、全職員は各利用者の現状を常に把握し、利用者の状態変化に気付いたら、迅速に管理者(又は委員会委員)に報告すると共に、それを職員が共有して、身体拘束のない手法を確立する。	利用者の現状を把握するため、常に状態を観察して、どんな変化が生じているかを洞察する感受性を養うことになる。 委員会の報告をするが、委員会の議事録を職員全員が閲覧したら、押印して確認すると共に、その時点で気付いた事柄を記入できる欄を設けて、それを直近の職員会議に提案し、話し合うことにより身体拘束廃止の意義が反映される。	令和2年2月1日から実施する
2	35	災害対策に伴う、水害についての具体的なマニュアルがない。	特に、水害対策による対応が不十分であり、出来るだけ早い時期にマニュアル化し、訓練等の実施が出来るようにしたい。	この事については、標茶町の水防計画や水害対策とも関連するので、連携や指導を仰ぎつつグループホームとしてのマニュアルを整備したい。	標茶町は現在水害防災のハザードマップがあり、それを基に行動することになっているが、具体的な計画は未完である。
3	26	チームで作る介護計画とモニタリングの充実について	毎月のカンファレンスの協議、アセスメント、ケアチェック票を参考に介護計画の充実を図りたい。更に、月まとめの一覧表を家族に交付して、意見の反映を図りたい。	利用者がより安心して、穏やかに生活して貰うため、毎月「月まとめ」を作成しているので、当該月の翌々月には家族に交付して、本人や家族の意見・希望を介護計画に反映したい。	令和2年4月分から実施したい。
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。